「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。
（メール）tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労 CTG とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交運一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館７階
電話 03（3820）8644（代）
fax 03（3820）8646
編集発行人　松田　隆浩
１部１５円組合費に含まれる（〒６０円）

5月1日 第94回 中央メーデー 三多摩メーデー 開催

5月1日(日)、第94回中央メーデーが代々木公園サッカー場にて行われました。新型コロナウイルス感染拡大以降、規模を縮小して行われていましたが、4年ぶりに人数制限無しの開催となり全体で1万5千人の参加、都本部は62名の参加でした。同日、第94回三多摩メーデーが井の頭公園西園競技場にてコロナ前の規模で開催されています。

メインスローガンは、「岸田政権による改憲許すな」「大軍拡・大増税反対 軍拡大増税より国民のいのち・くらし守れ」「国民主権と人権守れ」「ジェンダー平等社会の実現」「多様性の尊重を」「物価上昇を上回る大幅賃上げ実現」「誰もが働けば普通に暮らせる賃金の確立」「最低賃金はどこでも誰でも1500円、全国一律最賃法制化の実現」「賃下げなしの労働時間短縮実現」「物価上昇を上回る年金額引き上げ」「コロナ対策の自己負担増と自己責任化やめろ」「消費税減税実現 インボイス導入反対と不公平税制の是正」「原発新増設・再稼働・運転期間延長反対」「政府は気候危機対策に背を向けるな」「日本の食料・農業・酪農を守れ」「STOP！戦争する国づくり、辺野古の新基地建設反対」「オスプレイ全国配備撤回」「核兵器禁止条約の早期批准」「ロシアによる侵略戦争は直ちにやめろ」などです。

中央メーデーでは小畑雅子全労連議長が主催者あいさつを行い、「コロナ禍のもとで、新自由主義経済政策の矛盾があらわとなった。正規と非正規雇用、男性と女性の賃金格差が広がり、物価高騰が追い打ちをかけている。23春闘では 大幅賃上げを勝ち取るために、たたかう労働組合のバージョンアップに挑戦し、貴重な教訓を積み重ねてきた。私たちの掲げた要求に確信をもち、労働組合への結集を高め運動をすすめよう」と訴えました。

集会終了後、青山コースを元気にデモ行進しました。三多摩メーデーは吉祥寺駅に向かいデモを行い、それぞれ街行く市民にアピールしました。

【書記長　遠藤　晃】

第94回中央メーデー：代々木公園

デモ行進：青山コース

第94回三多摩メーデー：井の頭公園西園

第8期 建交労東京学校 第2回
組織の運営と組合民主主義

5月14日（日）、建交労東京学校第2回を東京地評ラパスホールで開催しリモート参加を含め25名が参加しました。講師に建交労中央本部副委員長・全国トラック部会部会長の足立浩さんをお招きし「組織の運営と組合民主主義」と題して講演を頂きました。建交労の歴史や目的「みんなで話し合い、みんなで決めて、みんなで実行する」という組合民主主義の原則、要求にもとづく機関会議の運営など、基本を学ぶことが出来ました。参加者からは「建交労に色々な組合がありそれぞれが頑張っている事が良くわかった」「正社員だけでなくパートさんなどからよく話を聞き、雇用形態の違いを踏まえた団体交渉をする事が大切と感じた」「組合員にとって押し付けとならないよう要求実現のための組合活動にすることが重要と納得した」「正社員だけでなく非正規・出向者などに目を向けた運動や組合つくりを目指す必要がある」などの感想がありました。

また「職場が各地に点在しており学習会などどのように開催したら良いか上手い方法が思い付かない」など率直な悩みも寄せられました。足立副委員長は「大切なのは組合の幹部が自分達の存在意義や活動の中身に確信を持つ事。企業に対するチェック機能など、果たしている役割を組合員に伝える事。上部団体の課題だけでなく自分達の要求を実現するという魂が入った会議にする事が重要。賃金UPの交渉を基本に、個別の要求を丁寧に取り上げ、共有し、交渉の結果を組合員に伝える事。要求実現に向けて時間を取って、積極的に議論する場をつくろう。」と強調しました。参加された仲間の皆様、大変お疲れ様でした。第3回も是非多くの仲間の参加を！

第3回6月25日(日)13時～17時　場所　神田支部会議室

「米国労働運動の経験から学ぶ（仮題）」

講師　全労連布施恵輔 事務局次長

【執行委員　笹原　和樹】

講師の足立浩中央副執行委員長

核兵器の無い世界を目指して　5月6日(土)～7日(日)
2023年原水爆禁止国民平和大行進

「戦争国家ＳＴＯＰ、非核平和の日本、核兵器のない世界めざして歩こう」をテーマに東京都江東区夢の島公園・第５福竜丸展示会館前で原水爆禁止国民平和大行進の出発式が行われました。平和行進は、１９５８年６月「核武装阻止・民主主義擁護」のために、数名の若者、宗教者、被爆者が、広島の平和公園から原水爆禁止世界大会が開催される東京にむけて、雨の日も風の日も夏の暑さの中１０００キロの道のりを歩き通したのが始まりです。出発式では第五福竜丸平和協会の奥山修平代表理事やフィリピンから参加した国際青年リレー行進者の方が挨拶をしました。初日の６日（土）は日比谷公会堂前まで、翌７日（日）は港区立芝公園平和の灯前から多摩川六郷土手公園まで行進し神奈川に引継ぎました。

建交労からは東部支部や建築設計支部いしずえ分会、中央本部の仲間を中心に全体で１０名が参加しました。日本は、被爆国として核兵器禁止条約に参加し、核兵器のない世界の実現へ向けて先頭に立つべきです。４年ぶりに再開した通し行進は、核兵器のない世界の実現をうったえながら８月４日の広島まで続きます。

江東区夢の島・第五福竜丸展示会館前から出発しました

同一価値労働同一賃金を求めて　西東京バス裁判
不当にも認めず

全く同じ仕事をしながら大幅に労働条件が異なることに疑義を唱えて、バス労働者が起こした裁判の一審判決が４月２４日東京地裁立川支部でありました。裁判所は訴えを認めませんでした。原告が所属した当時の多摩バスは、京王電鉄の１００％子会社である西東京バスが、労働条件の引き下げを目的に分社した子会社でした。原告らが多摩バスの労働組合執行部に当選すると、会社は労働者が立ち上がるのを恐れたか、会社の意向に従う社員を労働組合におくり込み介入。再び多摩バスを西東京バスに合併しました。合併後、西東京バスの中で同じ労働をしているにも関わらず、元多摩バス社員の労働条件は低く抑えられたまま放置されています。正規労働者と非正規労働者の不合理な格差は、違法の裁判判決を経て旧労働契約法で定められました。ところが同じ正規労働者間の格差についての法律は存在していません。正規・非正規間の不合理な差が違法だということも労働者の闘いの成果で法制化されたものです。不当判決にめげず、原告らは労働者の地位向上のために引き続き頑張るとの決意を固めています。これからもご支援をよろしくお願いします。

【バス関連支部（京王新労組）
執行委員長　佐々木　仁】

判決後、東京地裁立川支部前で報告集会を開催しました

5・3憲法大集会
日本国憲法施行７６年「改憲発議を許さない！」有明防災公園

５月３日、東京・有明防災公園で開催された集会には、新型コロナ流行以降２万５千人（主催者発表）が参加し「あらたな戦前にさせない！守ろう平和といのちとくらしを！」アピールしました。同集会実行委員会の高田健さん（総がかり行動実行委員会共同代表）が主催者あいさつし「岸田政権は敵基地攻撃能力の保有を明記した安保３文書を閣議決定するなど、戦争の準備をしているが、やるべきことは平和の準備である。岸田首相が来年９月までの任期中に改憲を目指すと公言している、全国でたたかい阻止しよう！」と訴えました。続いて、日本共産党の志位委員長、立憲民主党の西村智奈美代表代行、れいわ新選組の櫛渕万里共同代表、社民党の福島瑞穂党首があいさつ。岸田政権がすすめる大軍拡について厳しく批判し憲法記念日を出発点にした国民の団結を呼びかけました。リレートークでは室蘭工業大学教授の清水愛沙さん、沖縄大学特別研究員の泉川友樹さん、漫画家の東村アキコさん（ビデオ出演）がスピーチ。清水愛沙さんは、「物価高騰の中で賃上げの大幅引き上げは実現しない一方、軍事費は５年間で約４３兆円にされようと語り、「あらたな戦前」をとめるために、つながりながら、よりよい社会を求めていこう」と話しました。集会後は、青海駅までパレードして改憲反対を訴えました

【常任執行委員　江部　明子】

有明防災公園で開催されました

建設産業における労働安全衛生行政の強化・公共事業を国民本位の防災・生活関連公共事業等に転換を！

建設産業で働く労働者が健康で安全に働き続けられる社会規制を求め、中央生公連（生活関連公共事業推進連絡会議）・建設首都圏共闘・いの健全国センターは、労働安全衛生世界デーの４月２８日に因み、厚労省前で宣伝行動と要請を行いました。時間外労働の上限時間を月４５時間・年間３６０時間とすることや、ＩＬＯ第９４号条約批准等を求めました。建設現場で就労している多くの作業員は日給月払い制であり、重曹下請け構造の中で休業補償なども充分に行われていない実態があります。生公連事務局長・国交労組副執行委員長笛田さんの力強い主催者挨拶と各団体のアピール、シュプレヒコールで改善を訴えました。

【東京建設・関連部会
事務局長　笹原　和樹】

組合掲示板

- ■５月２６日（金）１８時半～バス関連支部（京王新労組）争議解決報告集会　北多摩西教育会館（国立駅）
- ■６月　３日（土）１３時～４日（日）１２時迄～建交労女性部２０２３全国学習交流集会in香川／国立療養所大島青松園
- ■６月　８日（木）１９時～都本部主催　東京建設・関連部会宣伝行動／中野駅前
- ■６月　９日（金）１３時半～１１日（日）１２時迄～建交労学校／伊豆長岡ホテル・サンバレー富士見
- ■６月１８日（日）１４時～都本部主催　組織拡大検討委員会／都本部７階会議室
- ■６月２５日（日）１３時～建交労東京学校第３回／神田支部会議室（水道橋駅）
- ■７月２９日（土）１３時～全国青年部　反核トラックキャラバン２０２３出発式／東京都庁前